

「生き生き塾」令和7年 2月定例会

< ご案内 >

生き生き塾 事務局

“寒中”の厳しい寒さの日々が続く今日この頃、皆様には如何お過ごしでしょうか？インフルエンザが過去最悪のペースで流行っております。十分にご注意願います。さて「生き生き塾・2月例会」を下記の通り開催致しますのでご案内申し上げます。寒さ対策を万全にして、お越し頂きたいと思ひます。

1. 日 時： 令和7年 2月 8日(土) 14:00 ～ 16:30

2. 場 所： グループホーム「和名ヶ谷ほたるの里」洗心法人棟2階
〒270-2232 千葉県松戸市和名ヶ谷 664-1 (Tel) 080-7934-8685

3. 内 容：

(1) 講演「宮沢賢治の「雨ニモマケズ」と「銀河鉄道の夜」…来世へのまなざし

宗教評論家・宮沢賢治研究会『賢治研究』前編集長 大角 修 氏

(講師メモ)

宮沢賢治は昭和8年(1933)に肺結核により37歳で没しました。その死後に発見された手帖に記されていたのが「雨ニモマケズ」です。その言葉には来世への願いがこめられています。童話「銀河鉄道の夜」の列車も、死んだ人たちをそれぞれの来世に届けていきます。そのほか、賢治の作品に見られる死生観について話してみたいと思ひます。

(2) 講演「日本人とダヴィンチ、忘れられた500年の関係」

画商・㈱トシ・インターナショナル 代表者 秋山 敏郎 氏

同氏は画商として世界中を舞台に活躍をされておられ、ダヴィンチの研究者として著書を発表されるなど積極的な活動を行っておられます。今回、ダヴィンチについてとその時代及び歴史的背景、そして日本人との関わりについてお話し頂きます。その素晴らしいお話しを楽しんで頂ければと思ひます。

(3) 基調講演 (医療法人社団洗心 理事長) 島村 善行 塾長(医学博士)

4. 会 費：(参加費) 1,000円

5. お願い事項

- (1) 参加に際しましては、マスク着用のうえご参加願ひます。
- (2) 当日の体調がすぐれない場合のご参加はご遠慮願ひます。
- (3) お車でご参加の方は、(老健)洗心苑に駐車願ひます。

以上